



平成29年度 高知県教育委員会「指導者養成研修等」委託事業

自然体験活動企画担当者セミナー

極意を学ぶ 自然体験活動マネジメント(概論)講座

■ 1.開催月日:

前期:平成29年11月18日(土)~19日(日)日帰り、宿泊可
(9時受付 9時半開講)

〈会場〉高知県四万十町「中津川集落活動センターこだま」
〈受講費〉無料 〈宿泊〉概算6,000円(夜なべ談議あり)

後期:平成30年2月11日(日・祝)・12日(月・振替休日)日帰り
(9時受付 9時半開講)

〈会場〉高知県吾川郡いの町天王北1-4「高知県立高知青少年の家」
〈受講費〉無料(個人材料が伴う費用は別途、徴収)、昼食持参

■ 2.募集人員:24名

■ 3.受講対象者:

- ・自然体験提供団体の方々
- ・教育関係者、教育施設職員
- ・集落活動センターに関わりのある方々
- ・地域おこし協力隊の方々
- ・高知自然学校連絡会加盟団体
- ・生涯学習等、自己研鑽を望む方

■ 4.申込締切 平成29年11月11日(土)

自分なりのスタイルで、ご希望のカリキュラムだけでも受講できます。

(*申込み時に、お伝えください)



自然を真ん中に
人を知り、元気になる仕掛けづくり

今なぜ、人と自然をつなぐ教育(体験・学び)なのか、どう企画していくのか

主催:高知県教育委員会

実施主管:高知自然学校連絡会

4. 概要

*本事業は、高知県森林環境税の支援を受けております。

自然学校・野外教育・自然体験事業・地域資源発掘事業・伝統文化継承事業・生涯学習事業・青少年育成教育等々、企画立案・インストラクターやガイドとして、様々な自然学校に関連する事業を手掛けるスタッフ陣向けにスペシャリストとゼネラリストの両面を求められる人材育成・養成講座です。

前期後期とも受講後は、希望により自然体験活動指導者養成研修等の講座講師や、各団体への講師紹介、自然学校ミーティングへの参画、高知自然学校連絡会会員となることが出来ます。
講師陣：県内各地で自然体験の場を経営、運営、提供されている方々を招聘

ここでの「自然体験活動指導者」とは、広義な意味を持っており、地域おこしや地域活性化などに関わる人たちの個人・団体も含めます。

6. 申込み方法:

住所・氏名・年齢・メールアドレス(データ受信可能な)・連絡先(電話、携帯電話)・11月18日宿泊(1泊2食)の有無・昼食の要否を、
また、部分受講希望の方は、その講座名も添えて、
高知自然学校連絡会 事務局 西本 まで。別途、受講のしおりをお送りします。

メールでの申込みの場合:	shimanto.life.56@gmail.com
郵便での申込みの場合:	〒786-0316 高知県高岡郡四万十町大正中津川東峰山624-1
電話での申し込みの場合:	携帯 090-9700-7856 (au)

5. カリキュラム

(前期) 平成29年11月18日(土)～19日(日)

会場: 四万十町「中津川集落活動センターこだま」

(後期) 平成30年2月11日(日)～12日(月・振替休日)

会場: いの町「高知県立高知青少年の家」

開催日	予定時刻	進め方	講義分類	講義タイトル	所要時間	
前期	9:30 ～ 10:00	挨拶等	開講インフォメーション	・あいさつ ・アイスブレイク		
	10:00 ～ 12:00	2. 自然体験事業を回す	パブリッシング	自然体験活動のパブリッシング ～情宣活動策から事業コンセプト発信！～ 講師:(株)リープル出版 取締役・営業部長 坂本圭一朗氏	2.0H	
	(昼食)					
	13:00 ～ 15:00	マネージメント基礎 I		自然体験活動のマネージメント基礎 I ～助成金獲得、収支管理のコツ～ 講師:高知県ボランティア・NPOセンター 武田 真木子氏	2.0H	
	15:00 ～ 16:30		1. 自然体験の存在認識	今なぜ、人と自然をつなぐ教育(体験・学び)なのか(Ⅰ) ・持続可能な地域づくりと自然体験活動の課題 ・生物多様性こうち戦略とは 講師:物部川121世紀の森と水の会 兼松 方彦氏	1.5H	
	11月19日(日)	10:00 ～ 12:00	2. 自然体験事業を回す	事業評価	自然体験活動の事業評価 ～何のために、誰が何に対してどのように評価するのか～ 講師:特定非営利活動法人黒潮実感センター長 神田 優氏	2.0H
		(昼食)				
		13:00 ～ 16:00	リスク管理	自然体験活動がもたらす地域社会との連携、協調 ～組織運営リスクを集落活動センターの運営から学ぶ～ 講師:中津川集落活動センター 西本五十六氏	3.0H	
		前期終了	インフォメーション	アンケート、前期終了あいさつ		

開催日	予定時刻	進め方	講義分類	講義タイトル	所要時間	
後期	9:30 ～ 10:20	挨拶等	開講インフォメーション	・あいさつ ・アイスブレイク		
	10:30 ～ 12:00	1. 自然体験の存在認識	自然体験活動概論 II	今なぜ、人と自然をつなぐ教育(体験・学び)なのか(Ⅱ) ・自然への気づきを伝えるコツ ・ESDと自然体験活動の課題 講師:高知県シェアリングネイチャー協会 理事長 兼松 憲一氏	1.5H	
	(昼食)					
	13:00 ～ 16:00	2. 自然体験事業を回す	ファシリテーション	ファシリテーションって、なに?(入門編) ～組織をまわす、参加者とのふれあいのコツ～ 講師:メモカフェ主宰(ファシリテーション研究会)・香川県SN協会理事 武市 誠司氏	3.0H	
	16:00 ～ 12:30		プログラム・デザイン	自然体験プログラム企画・運営の実習とワークショップ ～連携事業の企画立案～ 講師:国立室戸青少年自然の家企画指導専門職、JOLA運営委員 高瀬 宏樹氏	3.0H	
	(昼食)					
	2月12日(月・振替休日)	13:30 ～ 15:00	3. 自然体験活動を創る	アクティビティ・デザイン	創って体験(実習と掴み) ・野外活動(自然観察、ネイチャーゲーム等) 講師:ネイチャーゲーム コーディネーター、保育士 坂本 富子氏	3.0H
		15:00 ～ 16:30			・クラフトづくり(木のペンダント) 講師:HIRAKO Lab(ヒラコラボ)主宰、木育インストラクター 平子 真治氏	
		後期終了		インフォメーション	アンケート、後期終了あいさつ	

(注) プログラムは、予定ですので、諸事情により変更する場合があります。